



福岡市議会議員（公明党）

高木勝利 NEWS

コロナウイルスのワクチン接種について



日頃より大変お世話になり有難うございます。皆さまよりワクチンに関する内容を書面にしてほしいとのお声を頂き、何点かにまとめさせて頂きました。日々更新される事項もありますので、5月現在の内容とのご認識でご承知頂けますよう宜しくお願い申し上げます。

◎ 新型コロナウイルス感染拡大防止と経済活動の支援に、福岡市として過去最大の1兆円を超える予算を計上しました。

公明党福岡市議団は高島市長に令和2年2月21日から本年5月19日まで8回、87項目にわたる新型コロナウイルス感染症対策に関する緊急申し入れを行い、その中から多くの施策が実施されました。

### 1. ワクチン接種について

★ 福岡市では約750のクリニックでの個別接種(5/24～)と、集団接種を組み合わせ、1人でも多くの方に早く接種して頂けるよう取り組んでいます。

★ 現在、集団接種会場としてマリンメッセ福岡B館では、高齢者を対象に毎日11時から17時までワクチン接種を行っています。

★ 同じくマリンメッセ福岡B館で、5月28日からは午後10時まで延長し、この延長時間帯で「福岡市独自優先接種」を行っていきます。

「福岡市独自優先接種」とは、介護従事者（訪問・通所）や、保育施設、留守家庭子ども会の職員、学校の教職員など、子どもたちに接している方。

6/21からは「中央ふ頭クルーズセンター」での接種も始まります。

★ 地域のクリニックでの高齢者接種は、5月24日から始まりました。

（以上を7月までに終わることを目指し総力を上げています。）

★ 64歳以下の一般接種の開始に合わせて、各区に集団接種会場（早良区はももち体育館）を開設する。その前倒しや時間延長、また24時間対応の会場の開設、クリニックでの個別接種の拡大、歯科医師による接種の実施などを進めてまいります。

★ 12～15才について、安全性・有効性が確保できれば接種対象としていく予定です。

## 2. 給付金・助成金について

- ◆ 保育施設の休園に対して、ベビーシッター費用の一部補助。  
1日10時間まで、1時間1,400円を上限。交通費1日500円を上限。
- ◆ 学生への支援として、コロナ感染症の影響で本人や保護者が経済的に厳しい状況にある市内在住の大学・短大・専門学校に通う学生を支援するため、福岡市独自の特別給付金5万円を支給。（保護者・本人の収入要件有り）
- ◆ コロナ感染者を受け入れている病院に、入院患者1名につき30万円を支給。この特別給付金は最前線で尽力されている方々、正規・不正規を問わずに支給して頂くよう病院にお願いしています。
- ◆ 重症化リスクが高い高齢者や妊婦が検査を希望する場合、その費用の一部を助成。
- ◆ 障がい者福祉サービス事業所などで感染者が発生した場合、消毒等に関する必要な経費を支援。
- ◆ 感染し、やむを得ず自宅待機する方にパルスオキシメーターの貸与や食料品・日用品のセットを配布。
- ◆ 休業要請に協力し5/12～31までの全期間休業した飲食店などへ、店舗の家賃1か月分の5分の4、上限50万円を支給。
- ◆ 飲食店等で5/6～6/5までの期間に、テイクアウトに10日以上特典（例えばペットボトル飲料）を付けるなどした店舗に10万円を支援。
- ◆ 飲食店や来客型の店舗を対象に、感染対策の取り組みにかかる工事費や、物品導入費に対し、3分の2、60万円を上限に支援。
- ◆ 商店街で取り組む感染対策には、費用の8割、50万円を上限に支援。
- ◆ このほか、生活困窮者への緊急小口資金・中小企業を含む事業者支援等公明党福岡市議団の強い要請により、様々な支援策を実現することができています。福岡市のホームページに随時更新して詳しく掲載しております。
- ◎ 65才以上の方には「なかなか予約が取れない」等、64才以下の方々は「いつ頃順番が回ってくるのだろう」など、皆様には大変ご心配・ご迷惑をおかけしておりますが、承認を待たれていた「モデルナ」「アストラゼネカ」のワクチンが承認され、全国民が2回接種するに十分な量が確保されました。これから拍車をかけ、一日でも早く皆様に接種して頂けるよう全力で働きかけて参ります。